

神が住む島、宮島



外国語学部 英語英文学科 3年 玉木千尋・利渉慶次郎・杉山美奈

はじめに

日本三景の一つである安芸の宮島には、多くの木々やユネスコの世界文化遺産である厳島神社があり、自然と歴史が共存する島である。広島本土からフェリーに乗らなければ訪れることができないにも関わらず、宮島は多くの人々であふれ、カメラを片手に散策する海外からの観光客の姿も多く見られた。海に浮かぶ真っ赤な鳥居が印象的な厳島神社の光景は、多くの人が一度は目にすることがあるだろう。海水の差し引きするところに建てられたといわれているその鳥居は、宮島の象徴ともいえる。しかし、多くの人がこの島を訪れる理由はほかにもたくさんあるだろう。海と木々に囲まれた自然豊かな環境や親近感のわくお店が多く並ぶ路地など、実際に足を運ばなければわからない魅力がこの島にはたくさんある。また、それは景色だけではない。海に囲まれた島だからこそ味わうことができる新鮮な牡蠣や広島焼、揚げもみじなども多くの人々が訪れる宮島には、美しい景色だけでなく、様々な魅力であふれている。

宮島の魅力

宮島口から十分ほどフェリーに乗ると、パンフレットなどでよく目にする厳島神社の大鳥居が見えてくる。現在の大鳥居は平安時代から八代目のものであり、明治八年に再建された。十六メートル以上の高さで六十トン以上の総重量のあるこの鳥居は、厳島神社の象徴であり、大きな存在感を放っている。海に浮かんでいるイメージの強い大鳥居だが、干潮時には満潮時には行くことのできない鳥居の近くまで歩くことができ、季節や時間によって異なる魅力がある。大鳥居が象徴的な厳島神社は、平成八年十二月にユネスコの世界文化遺産に登録された。「いつき島にまつれる神」という意味から「厳島神社」になったとされるこの神社は、島全体が神の島として崇められ、陸地ではなく潮の満ち引きするところに建てられた。本殿や幣殿など、神社の主要な建造物は国宝や国の重要文化財に指定され、多くの人々を魅了している。竜宮城を思わせるその外観は様々な魅力であふれているが、場所によって見え方が異なり、本殿を背景に見る高舞台や火焼前にみる大鳥居などその魅力は様々な形で見つけることができる。



海に浮かぶ神社を見ることができる日中とは異なり、夜は本殿に明かりが灯り、神社の赤い外観の映える幻想的な姿へとかわる。その他にも夏には花火大会、秋にはもみじ祭りなど季節ごとに様々なイベントがあり、歴史と自然が融合する魅力的な場所である。

宮島の魅力は建物だけでなく、海と木々に囲まれた豊かな自然もその一つである。フェリー

から降りると真っ先に目に入ってきたものが、自由気ままに歩き回る鹿だったという人も多くいるだろう。宮島に多く生息する鹿は、島の様々なところで目にすることができるが、のんびりと歩き回るその姿は宮島の豊かな自然と共存していた。また、木々が多いため、季節によって見え方が異なり、紅葉谷公園入口のもみじ橋から見る新緑と紅葉は、この島だけの魅力である。フェリー乗り場から厳島神社までの道のりには様々な店が並び、親近感のわくそれらのお店では、牡蠣や広島焼など広島の名物が数多く売られているため、宮島の美しい景色と共に堪能することができる。

宮島と聞くと世界遺産である厳島神社を思い浮かべる人が多くいるだろう。しかし、宮島の魅力はその他にもたくさんあるといえるだろう。海や季節ごとに葉の色を変える木々、広島の名物がたくさん並んでいる店など実際に足を運んでみると新しく発見する魅力がたくさんある。宮島の魅力は、この島の歴史と自然から成り立っているといえるだろう。

インタビュー

海に浮かぶ世界遺産、宮島の厳島神社。日本人はもちろん、カメラを手にした外国人観光客

が多く見られた。今回私たちは彼らに、インタビューを行った。疑問に思うことを二つの質問で尋ねてみた。一つ目の質問は、『海の中にある鳥居についてどのように思うか。』二つ目の質問は『なぜ日本の数ある世界遺産から厳島神社を選んだのか。』今回の外国人インタビューは三組十二人の方にかがった。国籍は、コロンビア・スペイン・アメリカである。カップル、日本に留学している学生、家族連れといった構成であった。

まず質問一への回答は、日本の文化を感じる・とても美しい、といったものであった。

世界最大の旅行クチコミサイト・トリップアドバイザーの「外国人に人気の日本の観光スポット」トップ20 (<http://www.tripadvisor.jp/HotSpotsJapan>) によると、厳島神社には「水上の鳥居は目を見張る」などと景観をたたえる感想が多いという。神社に加えて伝統的な参道のたたずまい、島の美しい自然も高く評価されている。また二〇一〇年の同サイトの外国人観光客の人気観光場所ランキングでは

一位 宮島（厳島神社）広島

二位 広島平和記念資料館（原爆ドーム）広島

三位 松本城 長野

四位 東京ディズニーシー 千葉

五位 沖縄美ら海水族館 沖縄

六位 伏見稲荷大社 京都

というランキングになっており、千本鳥居がある京都の伏見神社を抜く結果となっている。神社の鳥居というだけでも外国人の方からすれば珍しいものであるが、それが海の中にあるのだからさぞかし珍しく見えたのだろう。

質問二の回答は、ガイドブックに載っていたから・とても美しいから来たかった、といったものであった。日本人観光客が多い理由と同じように私たちも厳島神社は美しく一目見たいからと訪れた。その点に関しては我々と同じ意見である。この質問で分かったことは、私たちが予想していたよりも広島県の厳島神社が世界のガイドブックに掲載されており、知名度が高かったということである。多くの外国人観光客が鳥居を背景にたくさん写真を撮っていた。これからこの美しい世界遺産が世界に広まり続け、たくさんさんの観光客がここ広島県の厳島神社という美しい世界遺産を目に焼き付けてほしいと願う。

おわりに

宮島に足を運んでわかったことは、日本の世界遺産、日本三景の素晴らしさは私達日本人の

想像以上に多くの人々、そして鹿を引き付けるということだ。

奈良と言えば鹿、鹿と言えば奈良という固定観念が一瞬で崩れ去るほど、フェリーで渡って上陸した途端、鹿は視界に現れる。人間と良好な関係にあることを証明するように近くまで接近しても逃げることはない。しかし、注意も必要で、私達が体験したのは、食べ物を持っているとひたすら追いかけられ、突進されて、怪我の恐れを感じたことだ。野生の鹿だと肝に銘じて頂きたい

宮島に宿る、世界に誇る日本の美を堪能している最中にインタビューを受けてくださった外国人の方々に感謝の意を表したい。遠くはアメリカ、オーストラリアから足を運ぶ外国文化への好奇心は私達も見習いたい。

